

木の家設計グランプリ 2027

設計詳細要項

課題テーマ

「澄む家」

2027.7.02 更新

1 課題趣旨と設計条件など

(1) 課題趣旨

”住む”の語源は、”澄む”と言われています。

家の外では必ずしも快適とはいえない環境に身を置いたり、会いたくない人や情報にも向き合わなければなりません。すると、次第に心身が澱んでゆきます。

住まいとはそんな心身の澱みを取り払い、澄んだ状況に戻してゆく場所であることを昔から認識していたのでしょう。家や住まいの形質や役割は時代と共に変化してきましたが、”澄む”ための住まいということは、これからもずっと変わらないのではないかと思います。近年、リモートワークが増え、会社が家に入り込んできました。また有象無象の情報が容赦なく家の中に入り込んできます。同時に、人は身体が素直に欲する環境でなければ、心身を休めることができないように思います。

そんな現代において、澄む家とはどんな家なのだろう？

どのような設計なら、心身が澄む家になるのだろうか？

それを表現してほしいと思います。澄むためには土地、敷地の選択も大切です。土地選びと建物の設計をセットで考えて提案してください。

(2) 設計条件

対象敷地は以下の条件の中で、自由に設定してください。

- 敷地は任意とします。ただし、日本国内の実在する敷地とします。その場所・建築を選んだ理由や特徴、地域性、気候などについて 200 字程度の説明文を入れてください。
- 敷地面積は任意とします。
- 敷地周辺の状況を読み込み設計してください。
- 建物規模は 2 階建てまでとし、延べ床面積は任意とします。
- 家族構成は任意とします。
- 車をはじめとするモビリティに関しても課題趣旨を理解して各自で設定してください。

- 植栽を含めた外構計画を表現してください。
- ライフステージの変化も考慮して計画してください。
- 木造、もしくは過半程度に木造を採用した他構造との混構造としてください。
- 木造部分については、図面に柱の位置をきちんと描き込んでください。

(3) 応募資格

- 住宅建築のプロを目指す、全国の建築学生

※大学院修士、学部生、高等専門学校生、専門学校生、高校生として、2027年5月（受賞作品の誌面発表）の時点で在学中であること。実務経験のある方はご遠慮ください。

※個人またはグループでの応募とします。グループの場合は、全員が学校等で建築を学ぶ学生とします。

※最終審査作品（10作品）に選ばれた場合、公開プレゼンテーションにて提案内容を発表して頂きます。（3月初旬に対面にて開催予定）

(4) 応募に必要な事前手続き

- 「木の家設計グランプリ 2027」のホームページ <http://www.dentoumirai.jp/> からエントリーをおこなってください。
- エントリー期間は、7月1日（水）～11月30日（月）とします。作品を提出できるのは、この期間にエントリーを済ませた学生に限ります。
- 登録を受け付け次第、事務局より登録番号を通知します。エントリー後、1週間経っても連絡のない場合は、事務局にお問い合わせください。

2 作品の応募方法とスケジュール

(1) 1次審査について

審査員が全応募作品に目を通し、20～30 作品を選考します。非公開で行います。

- 作品図書のPDFデータ（A2サイズ・縦向き・1枚・10MB以下）を、指定期間中に提出してください。提出方法は、事務局よりメールでお知らせします。

※PDFデータは提出期限以降の修正はできません。内容が修正された場合、無効となりますのでご注意ください。

※データ容量が指定容量を超過する場合は無効となりますのでご注意ください。

- 作品図書（PDFデータ）の受付期間は以下の通りとします。

提出期限：2026年12月1日（火）～2027年1月15日（金）13:00 必着

- 審査員による選考会を行い、2次審査（会場展示作品）を決定します。

結果発表：2027年1月29日（金）通過者にのみ登録アドレス宛にメールを送ります。

※2次審査進出の作品については、A2で印刷した作品図書1枚と模型の提出を必須とします。

(2) 2次審査・最終審査について

2次審査は会場展示、最終審査は同日にプレゼンテーションと質疑応答で行います。1次審査の通過者は、A2用紙に作品図書を印刷し、グランプリ事務局（キャリアナビゲーション）へ送付してください。送付先や送付方法は、事務局からメールでお知らせします。

※応募時のPDFデータと印刷された作品図書は、内容が同一のものを有効とします。内容が異なるものは無効となりますのでご注意ください。

作品図書の郵送提出期限：2027年2月1日（月）～2月15日（月）17:00 必着

※この期間に送付が難しい方は事前送付が可能です。その場合は事務局まで連絡をお願いします。

3 提出物（提出図面・模型）について

① 作品図書のPDFデータ ※必須

- 縦向き・A2 サイズ（縦 594mm×横 420mm）1 枚。 ※レイアウト・サイズ厳守
- 作品図書内に、学校名、氏名などは記載しないでください。

（必須事項）

- ・ 作品タイトル
- ・ 敷地条件・設計主旨 ※図と文章で極力ヴィジュアルに表現すること。
- ・ 面積表（敷地面積・建築面積・各階床面積・延べ床面積）
- ・ 配置図 縮尺任意 ※配置図には建物のほか、地形・庭・アプローチ・駐車場などを表現してください。 ※敷地に高低差がある場合、必ず高さの数値を示した等高線を表記してください。
- ・ 1 階平面図 S=1:100 ※建物周辺の外構計画を記入し、植栽表現に加えて、樹種を記入してください。
- ・ 各階平面図 S=1:100
- ・ 主要立面図（一面以上） S=1:100
- ・ 主要断面図（一面以上） S=1:100
- ・ 内部空間パース、または外観パース。（模型写真も可）

（任意事項）

- ・ その他設計意図を表現するスケッチや図表・矩計図・詳細図など。

（アップロードの際の注意事項）

- ・ ファイルサイズは、10MB 以内。（厳守）
- ・ ファイル名は「受付番号（半角）_学校名_作品タイトル」としてください

例：0000_建築学校_澄む家

② A2 用紙に出力した作品図書 ※1 次審査通過者のみ

- 縦レイアウト A2 サイズ（縦 594mm×横 420mm）1 枚。
- 裏面に登録番号、学校名、名前を記入してください。（※オモテ面には、学校名、氏名などの記載がないようご注意ください。）2 mm を超える厚みのあるパネル化はしないでください。（総厚 2 mm 以下の厚紙による補強はその限りではありません。）
- 提出の際には筒状の梱包での送付は避け、丸めずに平梱包で送付してください。
- PDF 提出データと同じ内容であること。変更した場合は失格となります。

③ 本課題設計の 1 / 5 0 住宅模型 ※1 次審査通過者のみ

- 1 次審査通過者は模型を作成し、審査当日に会場まで持参してください。
- 提出模型は 1 点のみとし、周辺環境との関係が分かるようにしてください。平面サイズは A1 サイズ以内、高さは 50cm 以内、スケールは原則として 1 / 50 とします。（規定サイズ内で付随表現する場合の補足模型の縮尺は任意）
- 規定サイズを超過した模型は規定サイズ内に切断等しない限り展示できませんので、規定サイズを厳守するようにしてください。
- 事情により、模型を持参できない場合は事前に事務局にご相談ください。その場合、会場掲示用の模型画像データ（4 カット）を事前送付していただきます。（※模型がない場合、最終審査に進むことはできません）
- 提出模型の底面に、登録番号、学校名、氏名を記載してください。

④ プレゼンテーション資料

2 次審査を通過し、最終審査に残った 10 作品は、プレゼンテーションをしていただきます。プレゼン時に投影するのは、作品図書の内容を分割・拡大表示した PDF データです。プレゼン用に持参してください。※作品図書に載せていない補足事項の追加は可能です。

4 審査方法

- 審査は、PDF 資料による 1 次審査と、公開展示による 2 次審査・最終審査の 3 段階で行います。

- 2 次審査と最終審査は、同日に行います。

- ・ 1 次審査を通過した 20 作品程度は、2 次審査会場に作品図書と模型が展示されます。

審査日に審査員が展示会場を巡回し、審査を行います。応募者が来場している場合には、それぞれの作品に対して質問を行う場合があります。

【注意】 会場で質疑にこたえる学生は、グループ内 1 名のみ。審査員の巡回時に応募者によるプレゼンテーションは不可です。説明したい内容はすべて作品図書のなかに表現してください。巡回審査中は、審査員からの質問にのみ答えるようにしてください。

- 会場で上位 10 作品を選考し、その場で発表します。
- 2 次審査通過者（10 組）は、当日ファイナルプレゼンテーション & 質疑応答を行います。
- プレゼンテーションの所要時間は、3 分間です。その後、審査員による 7 分間の質疑応答を通じて、提案された作品の完成度や総合的な提案内容を考慮し、受賞作品を決定します。
 - ・ 最優秀賞、優秀賞、奨励賞は、上位 10 選を審査対象とします。
 - ・ 審査員賞および協賛企業賞の選出は、応募作品すべてを対象とします。
 - ・ U20 賞は 2027 年 3 月 31 日時点で 20 歳未満の学生を対象とします。

優秀作品賞の内容

賞	賞金・賞品
最優秀賞（1 点）	賞金 20 万円
優秀賞（1 点）	賞金 10 万円
審査員特別賞（3 点）	賞金 5 万円
U20 賞（1 点）	賞金 5 万円
協賛企業賞	企業からの副賞進呈
奨励賞	表彰のみ

※応募作品は未発表のものとしします。他のコンペ等へ提出された作品と同一内容と認められた場合は失格となります。

※提出後の図書の差替えは原則として認めません。やむを得ない理由がある場合は、事前に事務局までご相談ください。無断で差し替えた場合は失格となります。

※要項が変更になる場合がございますので、事務局からの連絡、ホームページ、TONKANのSNSをご確認ください。

公開審査会場

後日、公式サイトおよび登録メールでお知らせいたします。

問い合わせ先

木の家設計グランプリ事務局

MAIL：kinoiesekkei20@gmail.com

HP：<http://www.dentoumirai.jp/>

①-b 作品図書を分割したプレゼン用 PDF データ※任意

公開審査で設計図書内の内容を分割・拡大表示したものを使ってのプレゼンテーションを希望する場合は、プレゼンテーション用に分割したデータを使用することができます。ただし、以下の内容を厳守したものについてのみ許可しますのでご注意ください。

- 各ページの内容は設計図書内に表現された内容と同一のものとしてください。
- 投影画面と同じ横使い（A 4 横推奨）で最大で 20 ページ以内としてください。
- 各ページにはページ番号を記載してください。（体裁は任意とします）

（アップロードの際の注意事項）

- ・ ファイルサイズは、10MB 以内。（※厳守）
- ・ ファイルは複数ページを 1 ファイルにしてください。
- ・ ファイル名は「P 登録番号（半角）＋半角スペース＋氏名＋半角スペース＋作品タイトル」としてください。（例：P2508001 谷口一郎 ○○な住まい～△△～）